

令和3年度 高等学校初任者研修 二次研修 実施要項

1 目 的

新任教員に対して、現職教育の一環として1年間の研修を実施し、基本的な心構え、教育内容・方法等の基本的事項について理解を深め、実践的指導力と使命感を養うとともに幅広い知見を得させ、教員としての資質の向上を図る。

2 期 日 令和4年2月2日（水）～2月4日（金）

3 会 場 福島県教育センター（福島市瀬上町字五月田16）

4 参加者 高等学校初任者研修対象教員

5 日程・内容

日	時 間	内 容
1 日 目	9:40～ 9:50	受 付 ※受付場所 第1棟 5階ロビー
	9:50～10:00	開 会 講堂
	10:10～16:45 (12:00～13:00)	各教科に分かれての研修 各研修室 ※詳細については教科要項を参照
	昼 食	
	16:45～17:00	諸連絡
2 日 目	8:30～16:45 (12:00～13:00)	各教科に分かれての研修 各研修室
	昼 食	
	16:45～17:00	諸連絡
3 日 目	8:30～10:00	講義・演習「学級経営の基礎・基本」 講堂
	10:10～10:50	講 義 「高等学校におけるキャリア教育」
	11:00～12:00	講 義 「教員自身のメンタルヘルス」
	13:00～14:00	講 義 「教職員の服務と勤務」
	14:10～15:00	講 話 「これからの教員に望むこと」
	15:00～15:15	閉 会

6 準備物等（各教科に分かれての研修については、教科要項を参照）

(1) 書籍及び資料等

- 「教育関係者必携」 令和2年度版 福島県教育庁
- 「教職員服務関係ハンドブック2020」 令和2年3月 福島県教育庁

(2) その他

- 共済組合員証、上履き、部屋着、洗面用具等
- 暖かい衣類等（研修室、宿泊室が寒いことも予想される。）
- 食費 3,000円（2泊3日）
（単価：朝食350円 昼食400円 夕食550円）

7 留意事項

- (1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。
- (2) 車で来所する場合は、来所経路・駐車位置について「駐車場案内図」を事前に確認すること。
なお、駐車場に限りがあるため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。
- (3) 宿泊研修は、原則として全員宿泊とする。なお、詳細は「宿泊棟生活のしおり」を参照すること。

※「駐車場案内図」と「宿泊棟生活のしおり」は、教育センターWebサイトで確認すること。

8 宿泊研修者の夕食の取扱いについて

宿泊研修の食事は全員全食とするが、やむを得ず夕食を必要としない場合は、次のとおりとする。

- (1) 1月25日（火）までに、教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「宿泊研修における夕食の変更届」より手続きする（期限厳守）。
- (2) 前記(1)の期限後の変更はできない。
- (3) 食費は、前記(1)に係る不必要夕食分を除いて該当講座の2日目の朝に納入する。

9 問い合わせ先

福島県教育センター 総合企画チーム

TEL 024-553-3193

Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp

家 庭

〔二次研修〕

1 教科研修日程・内容

日	時 間	内 容
1 日 目	10:10～14:00 (12:00～13:00) 昼 食	演習・協議「授業研究」 ・撮影記録による授業分析と授業改善 ・学習指導案の検討と改善
	14:10～16:45	講義・演習「家庭科の学習指導と評価」 ・指導と評価の計画作成の実際 ・年間指導計画作成の実際
	16:45～17:00	諸連絡
		被服研修室
2 日 目	8:30～15:30 (12:00～13:00) 昼 食	講義・演習「家庭科の授業づくり」 ・題材研究とその指導法
	15:40～16:45	講義・協議「初任者研修のまとめ」
	16:45～17:00	諸連絡
		被服研修室

2 準備物等

(1) 書籍及び資料等

- 「高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 家庭編」 平成30年7月 文部科学省
- 「評価規準の作成，評価方法等の工夫改善のための参考資料【高等学校 共通教科「家庭」】」 平成24年7月 国立教育政策研究所教育課程研究センター

(2) 事前課題

- 「授業研究」で使用する学習指導案
 - ア 様式等
 - ・教育センターWebサイトの「各種様式－高等学校関係様式」に掲載した様式
※A4判縦置き3枚とする。
 - ※研究授業で使用したワークシート、資料等があれば添付する。
 - イ 提出方法
 - ・1月19日（水）必着
 - ・Emailで下記「3 教科に関する問い合わせ先」へ送付
※件名を「高初家庭－課題」とし、本文には所属と氏名を入力する。
- 「授業研究」で使用する研究授業の撮影記録
 - ア 様式等
 - ・撮影した動画を記録したメディア及びビデオカメラ本体等の再生機器
 - イ 提出方法
 - ・研修当日持参
※HDMI又はVGA端子に接続できるケーブルを併せて持参する。
- 「家庭科の学習指導と評価」で使用する定期考査問題と解答例
 - ア 様式等
 - ・自校の形式
※用紙サイズ、枚数は自由とする。
 - イ 提出方法
 - ・1月19日（水）必着
 - ・Emailで下記「3 教科に関する問い合わせ先」へ送付
※件名を「高初家庭－課題」とし、本文には所属と氏名を入力する。
- 「初任者研修のまとめ」で使用するレポート

ア 様式等

・様式、内容

学校名		氏 名	
1 教科指導に関する研修の成果と課題			
2 今後の教科指導の抱負			

※A 4判縦置き 2～3 枚とする。

イ 提出方法

・1月19日（水）必着

・Emailで下記「3 教科に関する問い合わせ先」へ送付

※件名を「高初家庭－課題」とし、本文には所属と氏名を入力する。

(3) その他

○ 白衣又はエプロン、三角巾等の実習着

○ ふくしま教育クラウドサービスユーザーアカウント情報

・ユーザーアカウント（FCSメールアドレス）及びパスワード情報

※研修で作成した学習指導案の共有に使用する。

3 教科に関する問い合わせ先

福島県教育センター 教員研修チーム 家庭科担当

TEL 024-572-4183

Email kyouin-kenshu-gr@fcs.ed.jp